

台湾の国立鳳新(フォンシン)高級中学 名東高校来校

5月28日(火)に、台湾の国立鳳新高級中学の生徒34名がILとの合同授業に参加するために来校してくれました。鳳新高級中学は、午前中に菊里高校を訪問し、午後1時半頃到着しました。LANSCAの先生たちによる2時間の合同授業は、お互いが仲良くなるためのアクティビティから始まって、若者たちがそれぞれの国や社会に対して行ったアクションの事例や、社会を変えるために必要なことについてディスカッションを行いました。高校1年生にとってなかなか難しい話題ではありましたが、English Campを経て英語で話すことに少し慣れたことや、滅多にない特別な機会ということから、グループ内で身振り手振りを交えて積極的に話をする生徒が目立ちました。

有志2名のスチューデントレポーターによる、今回の授業を記事にする取り組みも行われました。どんな記事が出来上がるのか楽しみです。

最後は Snack Exchange (お菓子の交換会)をした後、全員で記念写真を撮って解散となりました。ものすごい雨のため、予定していたバスの見送りは中止となってしまいましたが、両校の生徒たちにとってたいへん充実した1日となりました。



ウォームアップアクティビティ



ディスカッションの様子



全員で記念撮影



スチューデントレポーター